

# 京都精華大学 創立30周年記念

木野会報

# KINOKAI

KYOTO SEIKA UNIVERSITY  
ALUMNI ASSOCIATION

京都精華大学同窓会「木野会」

## 「精華人の集い」

# 10.10.10

平成 月 日

ところ：京都精華大学情報館前広場  
と き：平成10年10月10日(土・祝)

### 11:00~12:00

#### ●キャリアセミナー

社会で活躍されている先輩と、これから  
目指す職種に就職しようとしている学生  
諸君が、直接、業界や社会などの実情を  
懇談。

### 13:00~13:50

#### ●式典

開会宣言・ゴスペル・30年を顧みる  
未来ビジョン30・和太鼓

### 14:00~16:00

#### ●大懇親会

会場にはクラス、ゼミ、クラブなどの単  
位で集まれるブースをはじめ、ニュート  
ラルスペースではモニターテレビで、現  
役時代の写真編集「思い出の写真アルバ  
ム」や10・10を前に各地で収録された  
ビデオレター「ビデオお久しぶり」が放  
映される。

#### ACCESS

- JR京都駅から地下鉄烏丸線「国際会館前」下車  
スクールバス「精華大学」
- 京阪電鉄「出町柳」→叡山電鉄「精華大学前」下車  
当日は駐車スペースがございません。

もちろん

## 会費無料!

犬の  
「おーしま」  
も出席の予定  
だよ〜ん。

特集：あの時よかった

木野会東京支部一江戸のかから版

木野会西日本支部一会報Vol.2

WHO'S WHO

数珠つなぎ

FROM KINOKAI

追悼一稲浦嘉顕先生

# 6

September 1998

68 E 中村潤子(永井)



入学した時は、1年生だけしかいなかったが自治会のようなものを作り、規則や運営方法etcもみんなて話し合っ  
て決めたり、70年安保に向けて学生運動も教授と学生が丸となって参加しました。ケイサツにバクられると、地方から来ている人は教授が身元引き受け人として行ったりと、さつたりと、とにかく熱く燃えた2年間で

開学前の事務所

68 D 佐藤博子(田中)

私が京都精華高校三年生在学中の頃かと思えます。高校に短大事務局があり、そこでお手伝いをさせていたんです。短大に進学してからも学生生活、遊びなどいろんな面でお世話になったのは田所さんでした。昼休みにキャッチボールをしたり、就職では教育委員会に行くのに一筆書いて下さったり、困っているときに手助けをして下さり、何に対してもすぐ行動的な方でした。

人の輪

70 D 加納 誠

創立30周年おめでとうございます。私が入学したのは、1970年、高校の頃からデザインに興味を持っていたものの、どのような道を進めばよいか迷っていました。そんなとき、ユニークでまだ新しい学校がある、と先生に紹介されたのが、この大学との出会いでした。当時グラフィックデザインのコースは、ウ

# 特集★創立30周年記念 よかった...

イジュアルとクリエイティブの二つに分かれており、私は商業デザインに進むことを意識して、ウイジュアルコースへ入学いたしました。

時代は高度成長期、大阪万博：音楽も含め芸術が新しい時代をつくって行ける、そんな想いを持って若い先生方、クラスメイトと共に大学での表現活動を楽しまました。いまの様な立派な設備はなかったものの、緑に囲まれた自然環境と居心地のいい校風の中で、のびのびと制作をしに学校へ...というより、むしろ、仲間たちとタバったりするのがとても楽しく、登校しなかった日はほとんどなかったように記憶しています。木野祭の準備なんかも楽しくて、ふだんの課題制作より数倍パワーを掛けたりなんかして...  
社会人になつてからは感じ取れないような多くの体験を得ることができました。

また、ここで知り合った友人、先輩、クラブの後輩諸氏とは、今も付き合いがありますし、仕事関係でも、たまたま精華卒業の方にお会いするとういづい親近感を覚え、話がはずむことも多々あります。こうした大学を通じて多くの人の輪を広げられたことについてもとても感謝しています。惜しくもお亡くなりになった故田所伴樹先生にも、そういった人間関係の大切さを教わったような気がいたします。



田所伴樹先生  
切に出来る、そんな大学であつてほしいと願っています。

心地よい時間

71 D 河崎晴生

いま、自分のまわりを考えると、いへんな早さで変化する時代になってしま

まつて、常に動き続けなければ生きていけない状態に陥っている、社会に目をむけても地球規模で進めてきたことに多くの問題が置き去りにされている。時代の進行は早いと危険度も多く方向性も簡単に変えられない、時間がかかっても安全な低速でなければある進み方にシフトダウンした方がよいと思う。

そんな現在、在学中をふりかえり、在学3年間の全体的な印象として最初に感じることは時間の経過が穏やかだったこと。私は1971年度生だから27年の時間、27年前の時代性、創立後4年の精華の風景や学生という特別な環境、そして思い出として願うことが時間が止まったように感じさせることや、美しい思い出が残るのかもしれないが、精華で過ごした3年間は現実的な不安がなかったこともあるが、45才のいままで一番贅沢な時間だったような気がする、有意義な時を過ごした訳ではないが無駄な時間を過ごしたというのではない、社会に出るまでの一時期に穏やかで心地よい時間が送れたことは、いま心うと最高の贅沢であり思い出すべき心かなと思ふ。

具体的な思いでは在学中、卒業後そして現在に至るまで山ほどあり、ここにはとても書けないことや、まだまだ風化していないこともあり世間の目に曝すこともないのをゆるる。  
入学から現在を考える時に精華出身であることが確実に自分の重要な基礎の部分となり、そして今後も変わらないとおもふ。

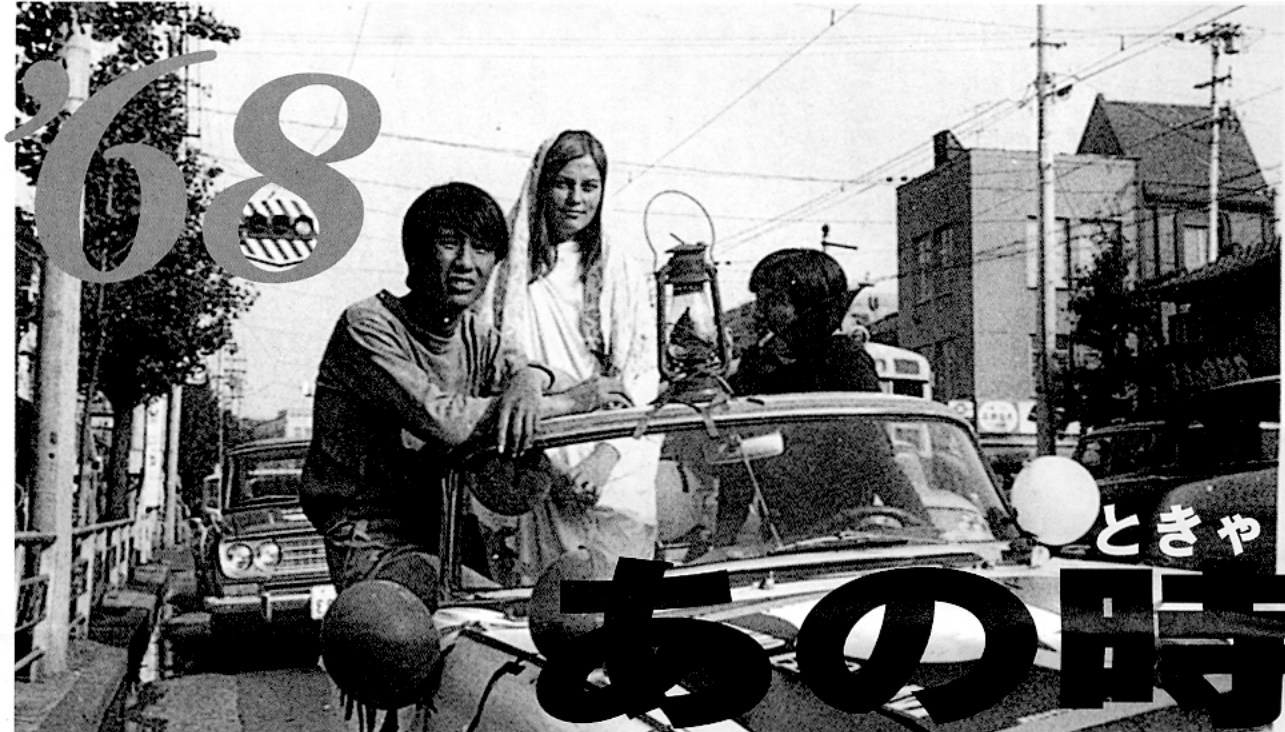
最後にいままでに関わった多くの先生、先輩、友達、後輩に感謝し、これからもよろしくお願ひします。

一枚の写真

72 P 森野春樹

あの頃は写真など、とるのも嫌なある種の思想じみた考えを持っており、今思えば若かったのだなあという思いがし





# 68

# ときや ちの時

ております。こんなことですから今と違っては私にとって本当に大切な一枚の写真であります。当時日電出町柳駅前に田吾作というおでん屋さんがあり(家主)その横に下宿しておりました。庭付きの家で自由きままな生活でした。卒業してもアルバイトをしなから絵を描いていた時期で、間違ひなく絵を描く人間を目差してあり毎日夢中でした。そのころ私は鶴宮 彬と名乗り京都洋画新人展、総合展と出品しており、今では有名になられた山本容子さんもおられました。この一枚の写真はそんなところで色あせた中にもキラリと光る目があり現在のわたしの目の輝きと



一日でいいからもう一度あの日に戻りたい。

## 「何のために英語をするのか」

75 E 森小里(西澤)

中尾先生の授業の中で「何のために英語をするのか 目的意識はあるのか」の間に、ただ漠然と学生をしていた当時の私。娘が英語を勉強はじめて、受験のためだけじゃないかと英語を楽しんでほしいと思います。私も短大の頃の気持ちを、いつまでも持ち続けることが、その答えをだす一番の道だと思えます。きつとも中尾先生は、学生達に問続けられているのでしうね。

## 行かねばならぬ! 体育の授業

76 D 鎌田敬子(永田)

あれは、まだ短期大学の時代、体育は週2回の授業を必ず出席することでした。遅刻は絶対許されなかつた私は、念の为学校まで歩いて行ける友達



つたんですがボールは卓球の球でした! お蔭様で私は無事単位を取り卒業できることになりました。その友の方へは足を向けて寝られません。どうもありがとう。

## ウーマンリブ 巨大壁画 黒BOX

77 P 吉岡かり(光井)

絵画の先輩で、その上クラブ(空手部)の先輩でもあったゆう子さんと呼ばれていた先輩、ポイツシユで大きなバイクにまたがるがっしりした、でも顔は小さくこげしうでカワイイ顔だったのがえらく印象的でした。彼女に誘われてゼミをとったのですが、あのゼミの先生もユニークだったと思います。お酒を飲むと誰彼かまわすキスをしまくり、ウーマンリブ的思想をもち中山千夏を愛し、色々な面で解放的な人でした。それに先生は結婚もせず、だけど段々とお腹がおおきくなって…。ゆう子さんはゆう子さんと、学祭でみんなに迷惑をかけたからと頭を丸めてしまったり、バイクで千葉の成田まで戦いに掛けたりと、実に忙しくしていました。その上背景には黒BOXの異様な人々、2Fまであるような竹馬に乗る立体の教授、一枚一枚は四十八手の浮世絵、遠く離れて見ると巨大な赤ん坊になる巨大壁画など、その後の私に少なからずも影

# '77



# '75





響を及ぼしたと思います。しかしそれらは、私の学生生活を最高のものにしてくれた思い出の一片のような気がします。



## 手塚治虫氏来校

77 D 鶴岡智登江(大隈)

ヨシトミ先生が手塚治虫さんを連れて来てくださったって、クラスで手塚先生を囲んで、お話しを聞いたことがありません。心に残る思い出です。

## 8X8

78 P 山本佳代(中谷)

京都精華短期大学美術科最後の卒業生となる…。市電(路面電車)も全面廃止になりました。

入学して男女8対8のグループ交際が始まり、私も主人もはじめは違う人と付き合っていたのですが、なぜか16人のグループのなかで結婚までゴールしたのは私たちでした。

## 学食のおぼちゃん

78 D 琴徳徳芳(石沢)

ある日の学食のメニューに一日5食のみのステーキ定食というのがあった。確か500円位だったと思う。ふだんは180円程度の素うどんばかりの僕にとって一食500円と言うのはきついです。限定◎食とか特別奉仕とか聞くと弱い。5人分しかないものなら、これは食わにゃいかん。僕は迷うことなくステーキ定食を注文した。すると、おぼちゃんたちが集まって来て「誰や、誰やステーキ注文したんは」とこれである。

でこの日以来、僕はおぼちゃんたちになんて呼ばれるはめになっちゃったのである。ま、なんにしろ注目をあびたいなあと思っただけでした。



## 先見の明

79 E 近藤順子

'79-'81年の在学期間の私、当時から大学のキャンパスを歩いていると髪を紫とか赤、オレンジに染めている明らかに美術学部の学生に少なからず出会った。英文科の私は驚きながらも少々うらやましかった。今じゃ街にウヨウヨいますが、美術学部がしょうど4年制となり、大学はこちらに力をいれる方針だと察したら、案の定、英文科は消滅した。かなしい英文科卒の私にとっては寂しい現実である。この気持ちは美術学部の人には分かるまい…:くすん。

## 榎田先生

80 E 門田智恵美(吉田)

夏休みには水俣の祭りに一緒に参加しました。現地にて早朝集合だったので、が、玄米のおにぎりを少しずつつくりと食べておられた姿が印象的でした。一年間、先生から教えていただいたことは、今、母となつてとても感謝しています。

## 軟式野球部

82 P 岡村和美(高野)

何といつても4年間続けた軟式野球部のマネージャーとしての数々の思い出が私の宝物です。卒業後もOB会が続いているので懐かしいあの時代にタイムスリップできるのがとても嬉しいです。追いコンで流した涙は一生切れない絆と

なっています。オジサン、オバサンになつても心は青春真っ只中です。いつまでも…。

## ミス木野

83 E 松永麻希(菟)

先輩にだまされて、木野祭の「ミス木野」コンテストに出場しました。ワインをもらいました。全員だったのか、私だけだったのか…。



## おもむけプロジェクト

83 P 三木千種

私にとって83Pのアトリエは、リビングのようなものでした。もちろん、自身の制作の場には違いないのですが、お茶をしながら私のクラスは、なぜかアルコール嫌が多かったのでコーヒード定番でしたのおしゃべりの中から、おもむけプロジェクトが生まれる場でもありました。それらの中でも、1986年の結婚式と舞台装置の制作は、特に心に残るものです。

結婚式は、新郎が洋画の先輩であったことから、新郎新婦の夢を実現させようと新郎の下宿仲間を中心に企画実行。会場は、グラウンド奥の空き地でした。お二人は、とても喜んでいただきました。また、私自身もまだにこの式を越えるものに会っていないという

ほど、素敵な式となりました。

そして、もう一つの舞台装置の制作は、菊川徳之助先生経由のもの。結局このプレヒト劇をきっかけに、私は5-'6年程の間菊川先生の舞台のお手伝いをさせていただくことになるのですが、あつい夏のアトリエで布を染め、ペニヤを加工し作り上げた装置は、共同作業の魅力を知る最高の作品となりました。



## 木野の祭りから世界のまじりへ

88 D 野内隆

なんといつても五月祭と木野祭!一回生の五月から四回生の木野祭まで計8回「REGAE BAR ZIMBABWE」をやったことです。一回目はテント半分から始まって、最後は工事的な足場を組んで二階建てにして、朝の5時からいまで先生も実行委員も一緒に盛り上がったことが忘れられません。卒業後東京で内装設計会社に勤め6年、「長野オリピック」という世界が注目した祭りの仕事で忙しい日々を送れたことによりがいを感しました。

## うそじゃないのよ!

88 E 今井陽子

木野祭の話友達にすると「信じられない」「ウソ言ってるんじゃない」と私は嘘つき呼ばわりです。でも本





当なのにな。EX 夜は舞台の上です  
っぱだかでもよとしたSEXYシン  
が見られるのか？詳しくはわかり  
すよな。はずかしくて書けません。

## 精華の人達の思ひ

88 H 西川英行

私が在学中お世話になった先生は、美  
学の安藤邦洋先生、社会学の上野千鶴  
子先生、宗教思想史の笠原芳光先生、  
そして今は亡き、フランス語学の稲浦嘉  
順先生だった。安藤先生と稲浦先生は  
は、よく水を売りに研究室にオジャマし  
たり、ラーメン屋へ共に行ったりした。安  
藤先生が教えてくださった最大のこと  
は紅茶の入れ方だった。稲浦先生は詩  
と音韻との関係についてマラルメの詩  
について、興味ある話をまじらせた。も  
っと彼のフランス語の授業をまじめに聴  
いておくべきだった。彼がなぜ生涯強身  
だったのかは私もよく考えた問題だっ  
た。

上野先生の研究室の本棚をのぞくの  
が好きだった。彼女の研究の主要テーマ  
だったセクシュアリティについては、私も  
関心があったのでよく茶をのみにオジャ  
マした。木屋町のバーでカクテルを飲ん  
だこともあった。私は彼女の書物の文体  
がテーマや発表する場によって変えて  
いるのを見て、すぐれた柔らかい精神を  
持っているんだと思った。彼女が東大の先  
生になったのは給料が精華よりも多いか  
らだと聞いて少しさみしい気がした。彼  
女は「黄金郷(エル・ドラド)」という俳  
句集を私にくれた。私の好きな彼女の  
句は「めくらみ まくらみ 花の  
間 いま、ここからの全力通走曲  
愛咬の前後浴けゆく時間の端 欲望  
の沖へ 髪を濡らして」

笠原先生は彼の文章のコピーをもら  
ったり、現在でも彼の主宰する森集会  
に毎日曜かよっている。彼の聖書やキリ  
スト教に対する感覚が私もよく理解で  
きるのだから多くのことを学んでい

る。私のような本好き、読書好きにとっ  
て精華は楽園のようなところがある  
て私は幸福だった。政治学の岡本先生から  
は人格的なキリツとした人間性を学ん  
だ。精華が理想としている自由自治は、  
本当の自分の心か自由であるために  
は常に能動的に生きて。動かなけれ  
ばならないことを表して。事務局  
の花谷さんにもよくお世話になったし、  
洋画科の柏原えつとむ先生、そして黒  
崎先生にも多く学んだものがありま  
す。精華は学生一人一人が動き出せば  
それに答えられる場があるのではない  
でしょうか。

## 「つた」のつたな大学

88 E 北村町陽

トレーニングウェアを着たまま講義に  
出席していたあの頃。精華大学の思い出  
といえ、ラクビー部のマネージャーで  
走りまわっていたことです。私は英文科  
最後の卒業生でまわりの女の子達がオ  
シヤレをして教科書を小脇にかかえて  
いたのを横目に汗にまみれてクラブだ  
けに熱中していました。先生方には申し  
訳ないかもしれませんが英語が大嫌いに  
なったことによりクラスでビリの成績も  
当然のことでした。英文科では本当  
に落ちこぼれたなと思います。それで  
も教職員の方々には、色んなことを教  
えていただきました。当時、せまの担任  
だった中尾先生にはとにかく好きなよ  
うにやらせていただいたと思います。決  
して押し付けられた覚えもない、その  
ことにより自分自身の存在や思いを  
逆に考えさせられたことが印象に残っ  
ています。青空が広がった「精灌」とい  
う山の中でボールを磨いたり「精灌」とい  
うお茶を用意したり、ラクビーの皆さんと  
笑いあったことが私の大切な宝物です。  
精華大学は「自由」とか「売り」のよ  
うになっていますが、自由というのは決  
して楽なものじゃないと思います。自由  
だからこそ責任があり、一生懸命うち



こめる何かを見いだすチャンスがあるの  
だと思えます。英語をろくに勉強しな  
かった私がこんなこと言える立場ではな  
いですが、それでもあの輝かしい日々は  
二度と帰って来ませんが私にとっては  
「こたつ」のような大学でした。灯がと  
もつているだ  
けでもあた  
たかいかい  
、皆んなが集  
まればもつと  
あたたかい。  
いつまでも  
「こたつ」の  
ような大学  
であつてほし  
いです。

## フィールドワーク

89 L 釣田美香

四人姉弟の中で、最も学生生活を工  
ンジョイしたと言われる私は、本当に大  
学が楽しかったんです。精華大学では授  
業以外にも学ぶべきことが多くありま  
す。やはり印象的なのはフィールドワークで  
しょうが、人文学部一期生で、それに関  
わるすべての人が、何もかも初めての経  
験でした。アメリカに出发する前の準備  
中に釜ヶ崎の日雇い労働者の問題を取  
り上げられたことがあります。アメリカで  
差別問題を学習するのであれば、日本  
の問題も知っておくべきだという主旨  
だったと思います。私達は釜ヶ崎にでか  
けて、ホームレスの人に食事を配るボラ  
ンティアをしました。その光景はすこ  
衝撃的で、生まれて初めて見るもので  
した。日本社会底辺を認識したと同時  
に、自分がいかに恵まれているかと思い  
知らされました。旅行業務に携わる私  
が言うのも何ですがインドに行かなく  
ても人生観は変わります。在学中に頭  
を殴りとはされるような体験ができる  
なんて、すげえ学校だと思いました。

## 「建築」何やん26n」

92 U 山田哲也

大学在学中の5年間楽しい課題の  
日々でした。建築だけが特別なのか精  
華が特別なのかそれは、今でもわかりま  
せんが： 26才の時、精華の建築に入  
学し他の若い学生とやっけて行けるのか  
ど様な不安を持ちながらのスタート  
でしたが、なんのなんの多くの友達がで  
きともよい学生生活を送りました。

建築といえは精華でも、まだ、歴史も  
浅く建物も一番奥にあり他の美術や人  
文の学生に、建築って何やってるのよ  
く聞かれました。それに対する答えは  
「課題」です。他の建築の大学の学生と  
違つて私達にはスペースがあたえられそ  
こで「課題」に取り組み日々でした。も  
ちろんある程度の授業というのもあり  
ましたが、課題、制作の間に授業に出  
ている感じでした。たぶんそれが、建築  
のいい所だと思えます。個人個人課題  
に取り組み良くも悪くも作品を制作  
する、作品を通してこんな事考えていた  
のかとかこんなやり方もあったのか、あ  
るとい感じですが、もちろん他の学科  
の学生の作品にも触れられるし他の学  
科の教授の作品にも触れられる。今で  
も、個展の案内を頂いたり、ギャラリー  
をちよつとのぞいたり建築以外の作品に  
も興味をもつことができた。これはや  
つたりそういう感じが精華にあったか  
らだと思います。つなせ精華の大学内に  
ギャラリーがないのかいつも不思議だ  
つたのですが、新しい図書館の完成で  
旧図書館の後にギャラリーができた  
か、うらやましく思います。建築の学生  
には、特に利用して欲しいと思います。  
在学中は、友達はもちろん、建築の先生  
方にはお世話になりました。事務局の  
細谷さんと鹿野さん、体育の小平さん  
には感謝しています。それと、画装堂の  
おばちゃんや食堂の店長さんありがと  
うございました。卒業して2年目の32  
才ですが、これからもがんばります。



# 東京でがんばってるよ!! ビバTOKYO

今回は生き馬の目を抜く東京で、サブバイバルゲームに涙や汗を流しながら活躍しているアート系の精華人をご紹介します。みなさん、彼らにどうぞあついエールを送ってあげてください!!

- 86D025 高瀬 哲 俳優プロデューサー ●89D032 茂木えいこ インテリアコーディネーター
- 86D041 太田孝丸 俳優・芸人 ●891027 村田千枝子 編集デザイナー ●70D087 山内浩史 南山内浩史デザイン室 編集デザイナー ●71P029 越川雄一 大衆印刷 デザイナー ●72D030 坂井信彦 カメラマン ●74D025 岡村泰枝 株式会社アップリケーション デザイナー ●74D071 長島真穂 漫画家 ●4P075 弓瀬毅 絵師
- 75E01 高橋龍 ●75P042 杉野尚之 デザイナー ●76D005 大塚佳代子 漫画家 ●76D032 笠松洋 漫画家・イラストレーター ●76D057 長谷良子 フォンションデザイナー ●76D070 上原宏子 イラストレーター ●76D097 中田幸也 株式会社エー大日本 パッケージデザイナー ●76D132 松山佳生 デザイナー ●76D147 高坂夏代 宮崎駿スタジオ シェフ・カンパニー アニメーター ●76D163 吉本多子 漫画家 ●78P039 国友育子 美術非常勤 ●76S005 松山裕子 桂由美デザインタル フォンションデザイナー ●77D037 折坂剛也 デザイナー ●77D090 寺谷知史 映像販売 営業プロデューサー ●77P009 井本真樹 井本事務所 デザイナー ●77P066 前本彩子 美術家 ●78D011 琴谷徳芳 美術ライター ●79D055 西尾泰光 インテリアデザイナー設計施工 デザイナー ●79D065 時本章
- 79Z001 那須雅文 カメラマン ●79Z042 時本章代 イラストレーター ●79Z100 渡辺美智雄 イラストレーター ●80D031 能勢佳子 ワックル・コミュニケーションズ コーポレイト ●80D093 宮藤誠 株式会社エディター ●81D047 田中英一 株式会社日本 パッケージデザイナー ●81D059 西野脩一 株式会社日本 パッケージデザイナー ●81D065 日村敏子 株式会社日本販売 宣伝部 デザイナー ●81Z016 大村哲哉 デザイナー ●81Z026 久保真史 イラストレーター ●81Z067 堀内雅人 南ペンガムソフ ト デザイナー ●82S006 大森正義 株式会社エー大日本 パッケージデザイナー ●82D031 田辺真也 田辺デザイン事務所 G デザイナー ●83D034 寺川昭広 デザイングラフィック デザイナー ●83D041 則武 弥 株式会社インターレインジョンズ デザイナー ●83D053 山下雅士 水谷事務所 デザイナー ●83M019 薬好史郎 漫画家 ●84D003 石本敏彦 株式会社プロモーション プロデューサー ●84D014 明松 聡 明松聡デザイン室 G デザイナー ●84D021 小山山明男 株式会社 ケームデザイン ●84D029 加藤光子 デザイナー ●85D008 梅原靖司 映画監督・プロ デザイナー ●85D009 大倉弘弘 ペースポール コーポレイト ●85D017 川添 賢 清水正巳デザイン事務所 デザイナー ●85D018 木村雅彦 株式会社アップリケーション デザイナー ●85D034 成田由弥 株式会社ユニカ・ポーツ デザイナー ●85D040 春日ゆかり 香田ゆかりデザイン室 G デザイナー ●85E240 福原美佳 青年劇場 女優 ●85J011 杉浦あかね 文化財修理複製 ●85M008 高橋美保 株式会社 G デザイナー ●85M012 長岡真司 株式会社 デザイナー ●86D004 宇留野 晋 株式会社アップリケーション デザイナー ●86D020 黒崎玄 イラストレーター ●86D027 下川 馨 日本写真印刷 デイルクタ ●86D039 濱崎 聡 株式会社毛織 デザイナー ●86D043 細川信一郎 株式会社トランス デザイナー ●86D048 妻鹿安宏 株式会社トランス デザイナー ●86M007 江原 徹 イラストレーター ●86M014 田中智海 漫画家 ●86M016 鳥居裕子 株式会社デザイン事務所 デザイナー ●86M017 野崎慎一郎 漫画家



木野会東京支部

江戸のかわら版

# EDOKO KAWARABAN

Kinokuni Tokyo

発行所:木野会東京支部事務局  
〒261-0004 千葉県美浜区高州2-6-3 404 笠松洋方  
T.043-247-2718・F.043-241-7044

4

編集長:山倉研志(75D)  
編集 STAFF:西垣UFOW(78D)・河村寛治(81T)  
写真:坂井信彦(72D)・他 レイアウト:明松聡(84D)

これが噂の第三回関東地区同窓会だ。阿鼻叫喚。差では映画「もののけ姫」が大ヒットしていた。京都と東京のもののけ達が銀座に集合。懐かし話を肴に3年に一度の宴が催された。写真は、編集部が命かけて撮影した当日のもののけ達の姿である。セトラ服を着た一見ハカソンのパバは、宴当日は晴天に恵まれ参加したもののけ達は1億5千万人に及ぶ盛大なもので、皆中に悪業が走った開会の挨拶で未の刻よりスタート。ナース姿の(84D)明松の司会進行で、いきなものけグループへ突入し生猿からす天狗、うはみ等新旧のもののけ達が提示したプレゼントを引き合うじ引き大会がある。あつたり学長代理の松倉教授がカガ殿に扮して精華エビリンツの健在ふりを見事にアピールしたりと衰えを知らないもののけパワーカーが会場に充滿し溜池肉林阿鼻叫喚状態でした。宴の懐かしモノとして会場に設置された大型テレビモニターで(77P)井本が所有する77年頃からの82年頃の精華のもののけ達を記録した映像が上映され、黒ホックスの炎上、木野祭、木野祭などの映像がつきつきと紹介され、「あれ、※※※さんやん。若いな。そう、こ

んな事あったね。」などという郷愁と涙を誘っておりました。ただ、残念な事に、宴開催日か、人間界の学校・学園行事と重なり、「どうしても出席出来ない。」と涙をのんだ同窓生から事情が殺到。関東に生息する同窓生達の家庭には、精華もののけパワースを上回る小さな怪物達が多数生息している模様である。盛り上がった宴は、申三つの刻に無事閉会。や。と、銀座の街に繰り出して行きました。さて、次回、第四回同窓生の宴は、世紀末の二十年の秋に開催予定。さらにハイアップしたもののけサミットになることでしょう。そこで転動移転等関東地区に生息することになったあなた、又住所不明になっている同窓生の住所を知っているあなた、是非、木野会東京支部まで新しい住所の御一報をお願いします。次回はあなたの目で直接、もののけパワースを確かめに來てください。是非、木野会東京支部事務局長(76D)笠松洋方、で新しい住所の御一報をお願いします。

- 86M020 遠水雅介 株式会社印刷 デザイナー●86M024 宮澤英子 漫画家●87D001 厚海景太 株式会社トセ デザイナー●87D015 岡嶋正浩 ㈱ワックス デザイナー●87D023 住々木敬 ㈱トピーンターリレーションズ デザイナー●87E177 高井歩 造園業●87T004 尾崎優 ㈱中野クラフトワグセンター デザイナー●88D041 野内隆 ㈱丹青デザインセンター研究所 デザイナー●88D047 前谷篤子 ㈱日産自動車デザインセンター デザイナー●88P026 中尾英秋 ㈱エヌピー大日本 パッケージデザイナー●88T012 河村晃治 天和紡績㈱ テキスタイルデザイナー●88T24 西村治朗 住江織物㈱ デザイナー●89J001 秋山藤之 建築設計業●88J026 秋山美紀 建築設計業●89D10 越智有美 デザイナー●89D31 西亭好野 フォルツワグラーイカ デザイナー●89D32 西村亜希子 フォルツワグラーイカ デザイナー●89D47 光田直美 デザイナー●89L279 吉川勝也 三菱コンピューター デザイナー●89H2 岩井重寛 イラストレーター●90D056 吉岡麻衣子 ㈱タイトー ケームデザイナー●90J021 早藤修 ㈱スタジオエーション 映像デザイナー●90J025 二本正樹 造園設計●91J006 内別 ㈱コナミ ケームキャラクターデザイナー●92J036 山本健一 ㈱果カン・トレンディ デザイナー●93D005 井田 聡 デザイナー●93E テラ デザイナー●93L185 佐藤 泉 ダンサー

※今回お祝いした人ごめんさい。  
敬称は省略しました。





# はいつもお祭りだ!?

Vol. 2

発行所/京都精華大学同窓会木野会

西日本支部事務局

〒709-0626 岡山市中尾472

(有)岡山城東広告内 津下勝年(74D)

TEL.086-297-9601

FAX.086-297-2399

編集スタッフ/

〒711-0934 倉敷市児島塩生2820

岡本早苗 (73D高旗)

〒761-4151 小豆郡土庄町肥土山甲313-2

佐伯亜矢 (88E)

楽

我

記

74E 高橋 隆恵(山口)  
岡山県北に勝央町という町があります。人口一万二千人足らずのこの町に移り住んで早十年の月日がたちました。昨年この町に「おかもやファーマーズマーケットノースヴィレッジ(長い名前でごめんなさい)となづけられた農業公園がオープンしました。「都市と農村との交流の場」として、周囲の景観を壊さぬよう美しく整備された北欧ムードの公園です。私はこの公園に勤務しています。公園内でソーセージやパン・バターの手作り体験学習等のお世話をする会社に所属してとても楽しい毎日です。ただこんな職場の宿命で土日のお休みがあまり取れない為、同窓会の集まりにたまにしか参加できず皆さんにお会いできないのが残念です。落ち込んだ時など、集まってワイワイ

やっているだけで随分元気になるのです。世代はばらばらなのにこれが「精華パワー」かな。  
ところで、園内のファーマーズハウスには大ホールがあり、ちょっとした展示会もできます。お近くにお住まいの卒業生がいらっしゃいましたら制作発表の場にもご利用頂ければと思います。中国美術インターから車で約十分の所です。なかなか出かけられない私の為にぜひ皆様「精華パワー」を持って遊びに来てください。

68E 沖 和子(古城)

中四国に次々と分会が設立される中、遅れをとっている山口県の紹介と私事を後輩及び、現役諸君に一言・・・  
岩国の錦帯橋や、山口の小京都「萩」や秋吉台のカルテラ・・・歴史にもことかかない美しい環境の中で、私は26才の語学に目覚めた女性と「The rape of the rainforest Do you judge by appearances?」と、この本を英訳しながら、週一回、体

の鍛練に宇宙禅拳法(空手、合気道混合)を習って気を高め、チャレンジ精神を常に失わずに頑張っています。  
現役の諸君へ、決してムダではないあなたたち4年間の大学生活、一歩であれば多難な社会生活に飛び込んだとき思い出すでしょう。あなたたちのすごした貴重な4年間・・・夢をもって、国際社会にもアンテナをたてて、みなさんがんばってね。

はじめての個展

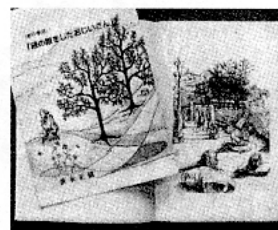
74T 佐藤 節子(横田)

ただいま四十二才、精華をでて今の年になるまでいろいろな人の紹介で染色をつづけることが出来ました。今も公民館の講師をしながら主婦をしています。今年五月はじめにはじめて個展を開き、三日間だけでしたが二百人近い人達に見てもらえいろいろな方に出会いました。出品したものは、ろう

けつ染めや版画ですが、昔から動物がとても好きだったので動物や植物の姿をモチーフとしてつくりました。今まで自分が生きてきた自分にはか作れないものを創作して少しでも何かなつかしさを感じたりホッとした気分の味わえるそのゆう作品をこれからも作っていきたいと思っています。

91J 西澤 智子

卒業後も日本画の制作を続けています。毎年香川県展に出展し4回の入選に加え、昨年は教育委員会奨励賞を受賞し大きなはげみになりました。今年、彫刻家イサム・ノグチを偲んで香川大学名誉教授 笹本正樹先生による創作童話「緑の目をしたおじいさん」の挿絵を担当しました。今秋、香川県牟礼町にOPENするイサム



西澤智子さんの挿絵  
「緑の目をしたおじいさん」

ノグチの美術館で販売される予定です。美術館へ行かれた時はご覧下さい。



ホームステイの子供たちと



## 98年度「木野会西日本支部」 役員名簿

支部長	74D	津下勝年	岡山
事務局長	72E	立岡洋子	岡山
岡山県分会長	68P	渡辺直美(凶子)	岡山
香川県分会長	69D	富 明雄	香川
理事	68E	沖 和子(古城)	山口
監事	68E	高橋洋子(山形)	広島
理事	71P	明賀涼子(伊賀上)	愛媛
理事	73T	中田祐子	岡山
理事	73D	岡本早苗(高旗)	岡山
理事	74E	高橋隆恵(山口)	岡山
理事	76E	安藤弘子(小野)	岡山
理事	73E	国貞益恵(川上)	愛媛
理事	75E	半田めぐみ	広島
理事	68E	万代孝子(大河原)	岡山
理事	74P	大藪幸子(菊池)	香川
広報	88E	佐伯亜矢	香川

※鳥取、島根、徳島、高知の協力者募集中



# 飲んだ！食った！西日本支部

## 香川県分会・定例会

88E 佐伯 亜矢

二月に高松市内で行われた香川県分会定例会。昨年西日本支部の広報担当を仰せつかったからというものが、行く前から楽しくなるだろうと予期している。果たして結果はその通り。会が進むにつれてそのエネルギーは青天井式に上がっていく。香川県在住の同窓生の方々、是非会に参加して下さい。精華の名の元集まるパワワーにはちよつと見逃せないものがあるはずです。



## 愛媛県分会発足

6月28日愛媛県内で初の会合。

名簿では愛媛県在住となっていないが、県外に出ている人が多くメンバー集めに苦労しましたが、京都から遠く離れて住んでいるだけに「精華」と言うだけで親密度も倍増。皆さんやるき満々、楽しい愛媛県分会になるでしょう。

## 西日本支部忘年会

97・12月

恒例になってしまった忘年会、これまでこんなに過酷な忘年会があったのだろうか。夕方5時に始まり終わるのはいつも深夜1時。一期生の大河原先輩のゴーゴーを踊に行こうかと言う提案で始まったケントスでの二次会、いまだはおじさん、おばさんの体力測定の場合に、今年も全員参加を希望。三次会は勿ラオオで。勿論踊り帰ることには断る人もいます。キーン！



## 西日本流会議 98・5・10

雨ニモマケズ風ニモマケズ傘までさしてパーベキュウ付きの津下邸ガレッジ会議。家族の方が畑に行つて野菜を採つてきて網にのせてくれる。美食会食付きだと話がどんどん進むのはいつもの事！マルサの女より



西日本支部は思いつきでどんどん行動します。  
またまた、勢いでバスをチャーターしてしまいました。  
みんなでワイワイ京都精華大学30周年イベントに  
乗り込もうではないか！

豪華サロンバスで  
精華に乗り込もう  
10.10

10/10	松山駅 6:00	いしづち2号	8:05	JR高松駅 7:20	貸切バス	JR坂出駅 8:00	瀬戸大橋	JR岡山駅 9:20	岡山IC 9:45	
	＝ 山陽道・中国道・名神高速道路 ＝ 京都東IC ＝ 京都精華大学到着後記念行事参加 ＝ 京都市内宿泊 13:20									
10/11	京都市内(ホテル)	京都市内観光	京都南IC 13:00	岡山IC 15:30	岡山駅 16:00	瀬戸大橋	高松駅 17:45	岡山駅 16:19	しおかぜ17号	松山駅 19:10
	＝ 広島									

詳しい旅行日程表をご希望の方は西日本支部事務局までFAXおよび郵送でお申し込みください。

日程表請求書	FAX086-297-2399
お名前	(旧姓) 学籍番号
ご住所	〒
お電話	宿泊(希望・希望しない)

## バス料金(往復)

高松、坂出、岡山で上下車されても同料金

●木野会会員 6,000円

終身会費10,000円を払っている人

●否会員 12,000円

当日木野会に入会頂ければ割引料金になります

# 京都精華大学創立30周年を祝う

10・10を盛り上げるためのビデオレターを作る為に取材班が機材をかかえて各地域に飛び出した。「出掛けたいけれど京都まではちょっと」「その日だけ都合が悪い」などの声に何かいい方法はないか…。全卒業生に参加してほしい。そんな莫大な思いに一步でも近づきたい、その思いがビデオレターになりました。ここではその時のレポートと返信葉書からのメッセージを紹介します。

# WHO'S WHO

## 仙台レポート



7月12日(日)蒸し暑い梅雨の東京を仙台へ向けてビデオレター班(75D)山倉と(88T)河村が出発した。日本は広いぞ、仙台に着いてビックリ、まだ肌寒くみんな長袖のスタイル。集まった卒業生は当日のキャンセルがあり80XZの生駒さん夫婦のたった2人でしたが、にぎやかなお子様3人のおまけ付きで、まるで夏休みに親戚の家に遊びに行ったような楽しさでした。お二人は別々の他の短大から日本画3年への編入組。精華で知り合い結婚したエピソードや、入学した短大と精華大を比べて精華の方がうまがあったと話が弾んで、仙台の地にも、どっこい精華人が生息している事を実感。

最終の新幹線に飛び乗るとき「本当に遠くまでよく来てくれた」と感謝され、おみやげまでいただき逆にビデオレター班が恐縮してしまつた。

「きつと青森や北海道の精華人達も待っているよね」帰宅の車内でさわやかな仙台を振り返って顔を見合せた。

### 秋田県 ● 78 E 宇沼一美

卒業して20年経とうとしています、精華時代が一番楽しい時でした。多感な時期と一緒に寮生活を送った友達とは、一生の友達です。精華の自由な校風がすつとすつと続きます様に折つてます。

## 新潟レポート



六月の下旬に、木野会東京支部の笠松さんより、大学創立30周年に寄せての、ビデオレター会の連絡をいただきました。わざわざ、新潟まで来て下さるとの事、どんな卒業生がいるのかと、興味を持って待ち合わせの場所に向かいました。

入学年度も違う初対面の方ばかりでしたが、ゼミは何をとっていたか、どこに住んでいたか、懐かしい先生方の話など、あつと言間の4時間でした。一番驚いた事は、今春卒業した平野クンと、同じ学生アパートだった事です。また、野崎さんは、笠松さんや、森さんの所属していたラクビー部の、マネージャーだったとの事。私は、その部の存在さえも知りませんでした。もう一人は、塩沢でペンションを御主人とやっている佐々木さん、元気なお子さん二人と共に、はるばる来て下さいました。女性のみんな子連れで、子供達も大いに盛り上がっていました。

日頃、子育てと仕事に追われている私にとって、精華という共通項を持った方々と、この日の時間は、本当に楽しいものでした。一年に一度くらい、また皆さんが集まり、今度はずっと多くの方に、お会いできたらなあと思っております。

### 74 E 大滝美子(岩井)

## 東京レポート



東京は梅雨の真つ最中で連日の雨、しかし7月18日(土)は突然の脳天気で、銀座松坂屋デパートの屋上ビアガーデンに、また脳天気な精華人が多数集まった。昼間からビールを呑み、関西弁で「精華も今年で30周年やて? よくもあんな大学が今日までもつたもんや!」と気温も会話もヒートアップ。暑さとビールの繰り返してビデオレター収録が始まるとう全員がオーバーヒートで、「精華大学30周年おめでとう!」と奇声を発しすぐ服を脱ぐ人、尻を出す人、東京の中心銀座のデパートの屋上はもう暑くて熱くてレポートどころではありませんでした。自由自治の元からこのアホ達が30年分も排出されたかと思うと、精華はホンマにオメデタイ。

### 千葉県 ● 84 E 岸田郷子(小林)

在学中には何もない! のが自慢の学校でしたが、こうして少しずつ歴史ができていくのが嬉しく思われます。

### 神奈川県 ● 71 D 三野仁子(山崎)

卒業してから25年...今娘が70年ファッションに興味を持ち、その上ヴィジュアルアートの道に進みたいと言いました。あの頃の友達に逢いたいな。

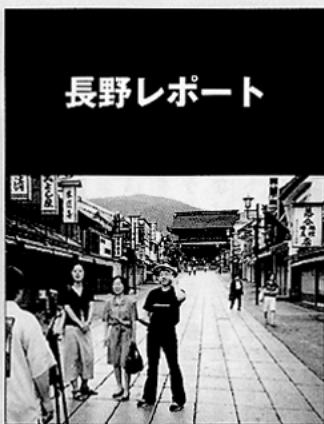
### 埼玉県 ● 80 Z 弘瀬京子(北岡)

会報を読んで胸があつくって、これを同期の



友と分かち合いたいと思つたものの、私は結婚して増五で、精華の人とはほとんど無縁。毎日子育てに追われ何の為に精華に行つたんだらうと、時々ふと昔を思い出すと、いふ始末。ずっと前、旦那と子供を連れて精華へ行つたら随分変わったいて、タイムマシンに乗って私は取り残されたような気がしたのに、こうやって私にも同窓会から便りが来るなんて、とても夢みたいで感謝しています。

## 長野レポート



98年7月11日(土) あの冬季オリンピックの記憶がまだ新しい長野県に在住している卒業生を訪ねて我が東京支部のビデオレター班、西垣(78D)と明松(84D)が取材にいつてきた。集まつた卒業生はたつたの3人だったが、人数の少なさはものともせず、さすがは精華大の卒業生!そのパワーはすごい!みな始めて会つたばかりなのに善光寺前で精華大の変わり様など先輩が後輩に聞き、また、後輩が先輩の時代の話を聞くなど、和氣藹々と話が尽きなかった。今回、集まつた卒業生を紹介しよう。現在結婚されて、建築の仕事もされている74Dの中川恵美子さん(池田)次に、かわいいお子さん、ご主人と一緒に姿をみせた83E野本華子さん(大須賀)、なぜか新潟県から来られた93Mの市川太郎さん(木野)だ。木野会長野支部の誕生もそう長くはない。中沢新一氏の言葉を借りるなら、精華大学はまだまだ小さいが卒業生は精華大学を

誇りに思っており、みな輝いていた。

## 北陸レポート



小雨がばらつく梅雨空の金沢で、7月20日午後一時三十分から、都ホテルにおいて、10・10の精華人の集いへの参加の呼びかけと共に、ビデオレター収録の会を持ちました。福井、石川、富山の北陸三県に在住の卒業生約六百名に往復葉書で参加を呼びかけたところ、返つて来た返信は約80通。当日ご参加頂けた方は、福井在住の69Eの桑野博治さん、69Dの正津裕司さん、富山在住のヒカビカの新婚さん83Eの松永麻希(敦)さんのわずか3名でした。残念ながらご当地金沢からは、お一人もご参加頂けませんでした。

昼食を一緒に頂きながら、それぞれの自己紹介から始まり、今年精華が30周年を迎えることや、10月10日の催しの主旨などを説明して、それぞれのお友達に呼びかけて戴いて当日一人でも多く精華に帰って来られるようお願いしました。最初オフィシャルな話のときは、皆さん少し緊張がみでしたが、こちらが持つて行った資料や、写真などを見てお話ししているうち、学生生活の思い出話に熱が入り時間の経つのも忘れ、気が付いたときはホテルのレストランはお客がだれも居ずシーンと静まり返り、あわててビデオを取つたり、写真を撮つた後、名残惜しい気持ちで、10月10日に再会することを約束してお別れしました。

石川県●71E中村泰子(出口)

入学の時京都国際会館で、先輩が祝いの言葉として言われた。木野のト田舎へようこそ、忘れられませんが、冬は雪をかきわけて坂道を登り、講義中は窓の近くの木にリスがいて、開校まだ3〜4年だったと思いますが、整備されていない中で好きな英語を沢山勉強できたことを、今でも最高に思っています。精華の発展あれ!

## 中部レポート

6月21日(日)。名古屋ニューグランドホテルに於いて、中部地区(岐阜・三重・愛知)の会を持った。参加者は4名。まったく面識のない者が、席を同じくすることの憂慮と、邂逅の楽しさとが錯綜しながら、会は始まった。蓋を開けてみると、そんな憂慮がまったくの杞憂であったことに気付いた。それぞれの精華を語りあううち、二人が偶然にも同じアパートに住んでいたことも判明し、当時のアパート界隈にも話はおよんだ。やがて話は、現在、そして未来の精華へと高まり、あつと言う間に時間が経った。それぞれが精華は、見ず知らずの他人を、世代や性別をも超越した知己にさえ変えてしまう程のパワーを孕んでいるのだと感じた。

中部地区には444名もの同窓生が在住する。これを機に、このような会が頻数を重ね、東京・中国地区に続く、支部の設立をみるこ

## 静岡県●73P 實森優理子(渡辺)

娘が中3の時の担任が、精華大出身の後輩で、とてもうれしかった。すばらしい才能を持つたホットな先生でした。

## 茨城県●69E 小野和美(高田)

行けなくて残念です。

## 信楽レポート



ボンボコリンと6月28日(日)信楽の或る料亭に、何やら不思議な集會仲間さんも当初何の集まりやら???。先生と呼ばれる謎のバンドナハチマキのおっちゃんも居ればキャピキャピのお姉ちゃん、ナイスガイまで話をどう切り出せばいいのやら、とりあえず食事と飲み物のお運びに徹して、「えっ!同窓会ですか?」「みんな仲ええんやね、こんな年齢層の広い集まりは今まで聞いたことないわ」確かに考えてみれば、ちっちゃな料亭でクラス会やクラブのOB会以外の同窓会の集まりは、他の大学ではあまり聞かないではありませんか。見知らぬ、ただ精華大学の卒業生という縁でTELを受け「参加せーへん?」と誘われて、呼び出す方も呼び出される方も、何か磁石のS極とN極のような関係なのか、あれよあれよと参加してしまふ。

宴会には青春のアルバムも持ち寄つての、時代の交流を通して2時間もたつとすつかりお友達、ほとんどの人が「つき行くぞ!」とタヌキ通に消えて行った。確か来た時は、知らん人はつかりやお互い思つていたはずなのに、。そうや、精華の同窓会つてお友達の増やす会なんや!ボン

新しいお友達の輪を最後に紹介します。陶芸科教授川崎千足先生、(敬称略)68P赤坂博、69E谷文志郎、69E谷真美子(中井)、71D石野千尋(加藤真理子)72D加藤良一、72D山谷一彦、75S深田充夫、76S杉本彦彦、77D

# WHO'S WHO

鵜飼智登江（大隅）、77  
D 菜島雅代、77 E 奥村洋  
子（田中）、78 E 佐治多  
喜子（細川）、78 P 山本  
克、78 P 山本佳代（中谷）、  
79 D 宮原麻美（山崎）、  
89 C 宇野有哉、91 C 宇野  
晶（橋本）、93 L 渡部隆  
行、93 C 平野亜希子、93  
C 菱木愛、10・10 今度は  
大学で会いましょう。

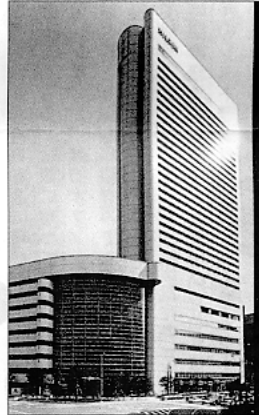
## 南滋賀県レポート



京都、大阪に次いで卒業生が多い滋賀県、しかしながら近すぎて「いつでも行けるしなあ」と思ってしまうのか、今まで参加者が少なくこれではいけないと、今回滋賀県大津周辺の卒業生のネットワークを組織すべく6月12日瀬田在住の73 D 北井和歌子（岸本）さんと「一度みんなで集まりませんか！の会」を計画。8月23日瀬田の唐橋で川船に乗って、食事をしながら10・10や木野会への参加を広めようと呼びかけました。すでにネットワークづくりが進んでいる信楽地区と共に、今後滋賀県全域の分会になることを望みたいものです。

北井さんの御主人に天然の琵琶湖の幸を賞味させて頂きました。「うまかったー！」

## 大阪府・兵庫県レポート



大阪府、兵庫県在住の卒業生の中から無作為に約一割程度の方々に案内状を送らせていただき、7月12日（日）に10・10にむけての話し合いを大阪ヒルトンホテルでもちました。日曜日のお昼ということで参加数は少なかったのですが、バスタを食べながら三十周年記念イベントにむけての主旨説明をし、成功させる為の意見交換や、参加態勢について前向きな話し合いができて大変有意義な一日となりました。その後は、雑談というか、世間話というか、精華独特の会話で大変盛り上がりしました。そして最後に、参加する人も、できない人も関係なくビデオレターの収録をして、その日はお開きとなり、三々五々大阪の人混みの中にみなさん消えていきました。この時に改めて思ったのですが、やっぱり精華人の話に年代は関係ないな、と、つくづく感じました。

## 香川県レポート

香川県分会会長の酒すきには定評がある。そして女の扱いがうまいことにも定評がある。というか本職が美容師ということ、おはさんにはいたって強い。対する当方岡山県分会の酒好きをしながら、いざ香川県、岡山県合同の飲み会を高松にて開催。会合が始まると同時に一気飲み状態、すみません、私、

## 愛媛県レポート

不詳ながら以下ほとんど記憶にありません。瀬戸大橋を渡って帰った記憶もありません。よって香川県分会会合のレポート書けませぬ。

やー遠いなー遠いなーの連発で岡山から松山にやって来ました。市内のホテルに入りすぎて、学生時代の恋愛話にはなが咲き、ついで、ついでに話が飛んで行く、愛媛県内の出席者は4名、皆さん行動派、この会合をもって西日本支部愛媛分会を結成しました。

岡山県、香川県からの応援部隊はまたまたビールをしこたま買って特急に乗り込んでいきました。

## 広島県レポート

西日本支部内にこれほどまじめな分会はありません。つまり酒飲みがいないのです。そのため？盛り上がりか今ひとつ。でもその中で広島県西部の75 E 半田さんを中心にした瀬戸の島々在住の同窓生が結束を固めています。ふしぎとこのエリアの同窓生が多いのですよ。広島は卒業生も西日本では一番多いので今後期待される分会です。近日中に美術館にて集合して会合を開く予定です参加者募集します。分会のお手伝いをしていただく方も大大募集中です。

## 岡山県レポート

急きよビデオレター製作のため76 E 安藤（小野）さんのカレー店にて緊急集会開催。いつものメンバー5人プラス始めての参加者が1名、妊娠9カ月のおなかをかかえて参加

してくださいました。85 T 大河（寺見）さんでご主人とステンドグラス工房をされています。昼間の会合でたまたま岡山分会飲んべい3人が欠席していたので酒なし会合となってしまい、支部長はいつもと違って黙って静かビデオレターの録画も上がってしまつてNGの連発、だって5人のかつての美女達がカメラの向こうで声援しているんだもん。

今回初めてビデオレター作戦を行ったことで各地域の細かな要望や木野会からの発信を確実に伝達できる足掛かりを見つけれられたような気がします。「来てよかったね」自分しか知らない精華を持って行って、自分が知らなかった精華をお土産に。そんな出会いが精華が愛される最大の要素かも知れません。もっともとお土産が増えたらいいのにな！

北海道、九州・沖縄地区、海外に在住の卒業生の皆さんお待たせしています。支部・分会を発足させ精華大学同窓会木野会を発展させようではありませんか。ぜひ、近況やご当地の情報をお聞かせください。10・10大学で待っています。当日、ちょっと無理な人はもちろん自作ビデオを速めに送って参加するのもいいかもね。

87886981818182618382828484868585858587  
C J J J Z Z D J Z P M M S S T J J D D P P

87878686718271706969696969696969696868686  
P P P P P S P P P E E E T T T D D E E E E

## 第5回

# 数珠つなぎ

●精華大学同窓生、職員を交えて、数珠つなぎで紹介して頂いています●

小林 直子  
野村 久子  
黒田 妙子  
高橋 洋子  
平尾 洋子  
森下 みゆ  
牧田 妙子  
今井 真理子  
小林 ふみ子  
松下 真子  
久前 光子  
白井 真利子  
森田 洋子  
高橋 史子  
米田 佳民  
山田 佳民  
武士 民

後藤 智子  
藤田 絵麻子  
藤原 東津子  
日浦 美穂子  
山中 麻由美  
山岸 大晃  
黒田 悟一  
和知 廣司  
光藤 佐郎  
田中 今子  
深井 裕子  
山口 裕子  
川人 祥弘  
村尾 すなほ  
谷口 年三  
田畑 穂子  
高野 涼子  
高田 典行

(旧姓 寺村)  
(旧姓 佐藤)  
(旧姓 黒川)  
(旧姓 藤井)  
(旧姓 西田)  
(旧姓 山中)

野村 直子  
黒田 久子  
高橋 洋子  
平尾 洋子  
森下 みゆ  
牧田 妙子  
今井 真理子  
小林 ふみ子  
松下 真子  
久前 光子  
白井 真利子  
森田 洋子  
高橋 史子  
米田 佳民  
山田 佳民  
武士 民

(旧姓 相本)  
(旧姓 山形)  
(旧姓 吉池)  
(旧姓 新田)  
(旧姓 北河)  
(旧姓 遠藤)  
(旧姓 佐母)  
(旧姓 保母)  
(旧姓 寺江)  
(旧姓 中村)  
人見ひろ子



①87 C 14 中井和仁  
●滋賀県志賀町在住  
●陶芸家  
皆さんお元気ですか。  
96年の秋に、滋賀県の琵琶湖の見える所に、仕事場を移し作陶しております。近くに來たら寄って下さい。

②88 J 16 中井公子 (旧姓崎しぎ原はら)  
●滋賀県志賀町在住  
●主婦  
ちよっと前に結婚して京都から滋賀県に引っ越しました。  
元気に楽しくやっています。

③86 S 19 西村成生  
●京都市左京区在住  
●自営業  
制作、遊び、仕事と成り行きにまかせてやってきましたが、その日その日を楽しく忙しく過ごしています。

④77 S 高橋克明  
●京都市北区在住  
先日、都合により、作品の搬入を配偶者に依頼しました。その際作品の題名を「むすんでひらいて」とことづけたのですが、いざ会場に行ってみると「いつたり、きたり」となっていました。もし見られた方は、どちらが良かったと思われませんか？

⑤77 S 浅井直美 (旧姓 清水)  
●京都市山科区在住  
●主婦  
同じ立体造形出身の主人と知合い早20年。主人は設計の仕事に励み、私は自分達の出来の悪いのを棚にあげ、小一と幼稚園児相手に教育ママやっています。時折二人して、立体のプレハブ校舎をなつかしんでいます。

⑥79 X Z 44 岡山 智子 (旧姓 高橋)  
●京都市左京区在住  
●主婦(ブリーダー)  
主婦暦十八年、四人の子供達もスクスク育ち、今は、犬のブリーディングに、PTA活動に、その上ガールズスカウトのリーダーに、そして、ママさんバレーにと、大忙しの毎日。これぞ専業主婦の醍醐味じゃ！



⑦74 D 増田 祐三  
●京都市左京区在住  
●株式会社ビジョン  
吹けば飛ぶような小さな企画デザイン会社の経営に参加。ここ数年は、少しでも時間があればデスクを積んで海へ山へとキャンプ三昧。リフレッシュのつもりが、毎年低下する体力に我ながら情けなくなる時もしばしば。でも今年も行くぞ！



⑧74 D 吉村弘之  
●大津市瀬田在住  
●京都丸紅株式会社勤務  
入社以来21年間の企画的企画、販売を行なっており、今ではすっかりきもの企画にはまっています。  
京都の中心地に町屋を借りてきもの、和グッズの小売りをせびやってみたくと思っています。



⑨74 D 野村 宗男  
●高槻市在住  
●野村デザイン事務所 経営  
商業施設の建築デザイン設計・施工を主とした事業をしております。合同を見ては、自然との触れ合いを子供に教えるべく一年通して、アウトドア・旅行に、家族愛犬共々楽しく送っています。



⑩74 D 140 渡辺 均  
●鳥取県岩美郡在住  
●新日本海新聞社但馬支社  
地元の新報社で広告制作、企画事業、報道記者等を経験し楽しく頑張っています。  
現在は、兵庫県の但馬支社でカメラを片手にドライヴ気分でのパタパタと駆け回っています。

⑪74 P 70 山羽 敦子  
●京都市北区在住  
●施設職員  
知的障害者の施設に勤めて十年少しになりました。施設では週一回造形活動として絵や粘土を取り組んでいます。皆それぞれの気持ちや思いを表現して楽しくやっているようです。その姿を見てると二十数年前の精華での自分を思い出します。



「稲浦さんのランサーのことなど」

美術学部 斎藤 博教授

車種は三菱ランサー四輪駆動、色は白、後部が少し跳ね上がったコンパクトな車体です。それほど特長はないが、私は稲浦さんの愛車であることが一目でわかります。スピード狂とは言わないまでも、たとえば深泥池を過ぎた登りのカーブのあんな場所で電柱にでも接触したのであれば、一度ならずもサイドミラーをぶっ飛ばしたそうですから。やはり荒っぽい運転と言へばいいでしょう。また、このランサーは、習慣とはいえ春秋社下の駐車場の決まりに必ず後部を右垣に接するようにして数センチの間隔をとり、真っすぐに停車してあります。あ、今日もキッチリと停車してあります。さすが稲浦さんだと、その度に感じ入ったものです。いつものように今朝もランサーが停まっているのではないかと、ふと思っ

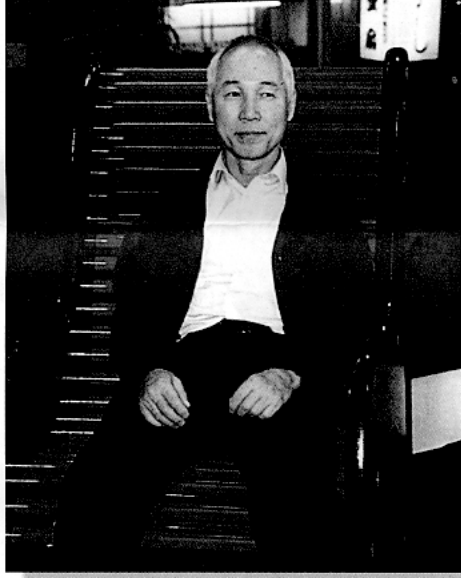
追悼

「稲浦先生を 偲んで」

82丁権 貴玉(コン) ギョウ(コ)

私は、韓国から十六年前に留学生として、華大美術学部日本画科に来ました。稲浦先生と一緒に日本文学を中心に「夏目漱石」や「大宰治」などの本を読みながら、研究室でコーヒーを飲む時間が楽しかったです。いつも、黒い服の小柄な先生は、留学生達に優しく、相談などに耳を傾けてくださいました。私は透明な澄んだ目をした先生と話をすると不思議に人間を感じたくなるのです。その頃、私は寮に住んでいました。隣の部屋に「純子」というとてもかわいい後輩がいて仲良くしました。三年前に彼女が亡くなった時は、私が滞在していたフランスで、電話をたくさんかけて色々思いを話した冬の一晩か印象に残っています。精華で、出会うた何人かの先生と友人は、私に、何処にいても暮らしていいからある種の安心感と自信を手えてくれました。そのお陰で、今日も私はここに

つた辺りでした。酔うほどに(彼はあまり飲まない)稲浦さんに歌わせようということになりました。即座に彼が選んだ曲は、なんと高山樗牛の「心氷らせて」でありました。張りのある甘い声、しかもこの曲のメロディをきくとちりと抑えていとも簡単に然唱したてはあれせんか。もちろんア・ソール「浪波恋しぐれ」これも美事なものでした。稲浦さんのマシヨンにカラオケセットは無かつたはずですよ。どこで練習をしていたのか、いまでも不可解であります。



稲浦嘉穎美術学部教授(フランス語、フランス文学)が3月30日午後11時25分に胃がんのため北区の病院で逝去された。61歳。兵庫県出身。精華には非常勤講師を経て1979年に専任教授として迎えられ、学生部長を務めるなど学生との親交も厚かった。

ませんでした。告別式に行けず、仏壇にお別れを告げに行った時、私は本当に悲しむと寂しさを感ぜました。いつも生活の匂い、がしな部屋には、木綿のカーテンでかくした本棚があり、その奥の壁には私の絵がありました。それらは卒業後十年間年賀状の代りに送った小さな水墨画の絵です。年度順に飾ってくださった、悲しいなかでもうれしかったです。先生のように、作品を見てくれる誰かがいる限り、もつとよい絵を描かなくてはと思う今日この頃であります。御冥福をお祈り致します。

つた非常に古い、形文字を用いた次のような意味の言葉「朱の色も鮮やかに刻り込みました。」



「偲ぶ」 86丁松山貴久子 歯並びのきれいな人だった。いつも黒いシャツに黒いスボンに、黒の上着だ。少し反り返ったように肩をいからせ、交互に上下させて歩かれていた。髪は白く長く、目尻のしわと、やわらかく弾力のあるテニスボールはフランス語の為のようで、言葉の音色を心地よく響かすことができる、そんな声だった。大学の一年、二年一般教養で先生のフランス語を学んだ。「君達は必修での授業をとっているだけだか

「叶わないリターンマッチ」

79丁峰重昌玄

昨年7月、稲浦先生が入院されたとき、鳥丸北大路の病院へお見舞いに行きました。病名を聞いていましたので、不謹慎ですが、「瘦せているかな?もう死ぬのかな?」と思いが、ながら病室のドアを開けました。ベッドの上では、今までと変わらない顔で、「ニコシながら」オウ、来てくれたか、とこちらが拍子抜けするくらい元気な、何かはくられた様な気持ちになりました。その時には「秋にはテニスが出る様になると思う。」と言っておられたのが出てきました。大学時代、先生の授業を受けた訳ではない、先生との付き合いは、テニスを通して始まったと思います。当時先生は、京大の近くに住まわされていて、毎日自転車、大学まで通っておられました。そのせいか、やたらよく走るテニスをしておられました。テニスのスタイルは飄々として、とらえど、このない感じでしたが、「こゝろ一番は、絶対に守りに入らない、攻撃

稲浦嘉穎先生

ら、小説をテキストに楽しくやりました。」と、あつぱらん初日に言われた。テキストは「壁ぬけ男」小説を毎週訳した。ある日、先生は私の訳を聞いて困ったように笑われた。「君のは誤訳ではなくて、異訳だね。それはそれなりに面白ければ」と、直された。飛行機が嫌なので外国に行ったことがないとおっしゃっていた。構内で見かける時はいつも午後だった。先生は午前中の授業が終わり、私は午後からの制作へと向かう途中の坂で、たのびの安藤先生と、小柄な稲浦先生がテニスコートに歩いて行かれる。先生はテニスウェアは白だった。そのような気がする。白いボロシャツにラケットをかかえて歩いて行かれる。目が合うと、会釈する。その程度は私は学生であった。卒業してから一度程お見かけした。二度とも毎年春に開かれる展覧会だった。一度は先生に話しかけた。先生ははらりとどまどわられたが、少しして例のテニスでこう言われた。「僕は君を見たことがあるんだが、...

的で、強気で、また粘りのあるテニスでした。勝敗にはあまり拘らない、入ってこちらが負けで逆転してきている、先生はど、吹く風で、逆こちらが勝つても、あまり悔しがる様子もなく、平然としているのが、また歯磨りの種になっていた。おちよくテニス打つてきて、こちらが力んで、ミスをする。試合はいつても、こんな風に進みました。僕が力んでミスのを来しんで、いつもそれにはまり込んで行く、そんなパターン。もし今試合が出来れば、その時のお返しが出てくるのでは、と思うのですが。二度目の入院の時には、元気な時の姿は全く無くなっていました。帰りに「近いうちに又来ますので。」と言って病室を去りましたが、それが最後になりました。最後の約束を守りませんでした。が、心の内では、あの姿はもう見たくないという気が強く、どこかおどろいていました。先生の名前を「ヨシホ」と読むのを、の病院の点検で知りながら、「ごめん、ささい。そして安らかにさようなら。」

も名前がわからない。」もどもだ。正直な先生に笑ってしまった。その展覧会に行く、三度目あたりからお会いしなくなりましたが、芳名帳には、いつも先生の名前があった。そのせいか、春の先生しか記憶がない。先生が私の記憶を寄せておられた記憶がない。そして、私の記憶より少し早い春に逝ってしまったと聞いた。今年のその展覧会には私は用事があり、行けなかつたのだが...。先生の訃報を知った時には、先生はもう、壁を抜けて逝ってしまったのだ。来年、その次の年、その次の年、芳名帳に先生の名前を見ることはもうない。そう思った時初めて涙が出てきた。心から先生の冥福をお祈りいたします。そして、もう届かないけれど、お世話になりました。本当に本当にありがとうございます。

# from KINOKAI



## 第10回木野会 総会報告

第十回総会は一九九七年十一月三日(日)に新設の黎明館の教室で行いました。議長には評議員から大槻聡美氏(91シ)を選出。会長の赤坂博(68P)が開会の挨拶をし、関西地区同窓会が無事に終了したことのお礼の言葉と大学がまもなく開学30周年を迎えることを述べました。議案提案は理事の新谷一男(70P)が九七年度の活動報告と九八年度の活動計画を発表し、理事で関西地区同窓会の実行委員長を務めた善田康豊(76丁)が補説をまじえました。次に専務理事の谷真美子(69E)が九六年度の会計報告及び九七年度予算と九八年度の予算計画を説明し、監事の王前謙(68D)がその会計を監査した旨を報告。続いて新谷が一九九八年度の役員・評議員の顔ぶれを伝え、採決に臨んだところ総会出席者からの異議はなく、すべての議案が可決されました。その後、富明雄氏(69D)が久しぶりに訪れた母校に感激しながら西日本支部香川県分会結成の報告をさ

れ、最後に副会長の入江完(68P)が今後も組織を固めて層を拡大して活動していきたいとの思いを語った閉会の挨拶で締めくくりました。

総会終了後は例年通り懇親会を開催。これまでは屋内で開いてきましたが今回は初めて外に出て、明窓館横、旧食堂前の常設テントにてささやかな宴をもちました。多数の教職員の方々がすぐに駆けつけ、盛況のうち辺りが暗くなったところで散会となりました。野に出たことで行き交う人々の視野に入り、模擬店からも出張販売がひきりなしに往来。中には飲み食い目当てでいつの間にか満り込む在学生の姿もチラホラ。些細なこともかもしれませんが、木野会の存在が学生や学内外の関係者にアピールでき、ほんの僅かでも相互交流がはかれたように感じ、屋外開催は有意義であったかと思えます。

京都精華大学同窓会「木野会」 理事 宮城明和(77E)

### SEIKA'S GOODS

■ '96年の秋、京都精華大学にも大学のオリジナル・グッズが誕生しました。商品の企画・制作したのは、全員我がバスケットボールクラブOB 中田昌宏(78D)、平井英孝(79E)、伊藤賢相(79E)、谷口周郎(79T)の4人です。

現在、学内 悠々館2F購買部(画装室)にて販売しております。また、卒業生など学外の方の申し込みも通信販売で、受付しているそうです。OB・OG会の方で“欲しいな?”とか“も~ちょっと詳しく知りたい”と言う方は、精華グッズ 販売係 平井英孝(79E)まで、お問い合わせ下さい。



#### ■ 問い合わせ先

(株) エレファント内<精華グッズ販売係>  
担当: 平井英孝 (79E)  
住所: 〒602 京都市上京区堀川紫明下ル634  
TEL 075 (451) 7511 FAX 075 (451) 7512

# INFORMATION

## 懸賞作品募集

### 「表紙デザイン・文中カット大募集」

木野会会報誌では、表紙デザイン・文中カットを広く募集しています。

表紙全面を、思い切りあなたの絵・デザインで飾ってください。また文中で使えるカット画もお気軽にお寄せください。会報誌名称については、校章も校歌も無い自由自治の精華の同窓会会報に、あえて、名称を決定しておりません。表紙・カットと共によい名称をご応募ください。

#### ●賞金・賞品

表紙デザイン1点…3万円

文中 使用カット1点に付…テレホンカード

#### ●応募方法

表紙サイズ:縦25.7cm×横18.2cm

技法:イラスト画、写真、版画など自由。ただし色は一色刷です。

カット画:自由に描いてください。

作品の裏には必ず作品のタイトル・コメント・住所・氏名・学籍番号・電話番号を記入してください。

●締め切り 平成11年4月末日必着

●宛て先 〒606-8588

京都市左京区岩倉木野町137

京都精華大学同窓会木野会

「会報 表紙デザイン」係

#### 表紙制作者

今年は30周年広報の為、懸賞作品ではありません。第7号木野会報にむけて皆さんがんばりましょう。

## 木野会から

### 「木野会報は会員のみに配布」

精華大学同窓会会報誌「木野会報」は、毎年一回会員にのみ配布されています。今年で第6号目を発行する木野会報は、毎年10月に会員の皆さんに発送していますが、本年は30周年という精華人にとって喜ばしい年にあたり、創刊号に続き全卒業生に配布することになりました。各地域で、もっと最近の大学の様子、先生のことや同窓会などの情報が知りたいといった意見を伺います。木野会報ではそういった意見を取り上げ、会報誌の充実を計って行きたいと思っています。また、一人でも多くの方が木野会に参加されることを望んでいます。未入会の方は、この機会に是非ご入会ください。未入会の方には会費振込用紙を同封しています。

### 「入会は簡単」

同封の払込用紙か郵便局備付けの用紙に学籍番号(入学年度・学部・学科)、住所・氏名(旧姓)電話番号を記入の上、終身会費1万円をお振込みください。

口座番号:京都0-42332

金額:10,000円

京都精華大学同窓会木野会 宛

### 「ご投稿のお願い」

○木野会会報にふさわしい新コーナーのアイデアを募集しています。

○「Who's Who」のコーナーへの投稿・取材依頼、お待ちしております。

○展覧会、個展、イベント等の広報コーナー充実の為情報をお寄せ下さい。

### 「お願い」

卒業生宛の郵便物が転居、住所表示変更などのため返送してくる場合がかなりあり、多くの卒業生が消息不明のままになっています。お友達の中で「木野通信」や木野会に入会しているのに「会報」等が届いていないという方がおられるようでしたら、必ず同窓会「木野会」事務局まで、その方の氏名(学籍番号)と変更された住所をご一報ください。

また、お問い合わせ等がございましたら、ご遠慮なく「木野会」事務局までご連絡ください。

## 総会のご案内

### 「第11回 木野会総会」

と き:1998年11月3日(火祝)  
午後2時～

と ころ:京都精華大学・黎明館

木野会では毎年「木野祭」開催最終日に総会を開いています。会の企画・運営、会計報告などを会員の方々に報告し意見を伺う場としています。また、総会後は学生気分、同窓会ブースで一息いれて、在学生達の模擬店・フリーマーケットに入り込んで楽しみましょう。

降りたら大学、電「精華大学前」で降りるもよし、地下鉄「国際会館前」で降りてスクールバスに乗り込むもよし、お友達と一緒に秋の木野に、お出掛けください。

## お知らせ

### 「祝30周年記念写真集」まにあうか!

卒業生から寄せられた貴重な秘蔵写真を元に、写真で語る精華30周年誌が急ピッチで企画、編集されています。何分度重なる事務局の移動で学内に保管されていた資料は極端に少なく、今回全卒業生に協力を呼びかけましたところ多くの方から懐かしい場面、人物の写真が送られて来ました。「精華の生き字引」事務局の藤井さんにも助言を戴きながら10月10日の発行に向けてスタッフ一同がんばっています。いち早く会場で手に入れてください。あなたも、どこかに登場しているかも知れませんよ。

### ご協力の御礼とお詫び

貴重なお写真を快くお貸し戴きありがとうございました。スキャン(写し取り)作業も終盤を迎え順次返却させていただきます。お借りした写真の中には、他の方から同じような写真が送られて来たものもあり、写真集には掲載させていただけなかった写真もありました。しかし今後の資料としてマイクロチップに記録保存されました。悪しからず御了承ください。

また、ご協力をお願いいたしました紙面に写真についての締め切りが明記されていなかったこともあり、皆様には大変ご迷惑

をおかけ致しましたことをここにお詫び申し上げます。

### 韓国・台湾で盛り上がりよう!

10・10を目前に帰国した留学生たちと各国で盛り上がりよう。9月6日 韓国(終了)、9月20日 台湾でそれぞれ精華連絡会を盛大に発足させるべく現地が集われます。さあ、皆で参加しましょう!詳細は企画室までできればFAXで連絡先をお知らせください。折り返し詳細をお送りします。企画室(佐藤)

FAX. 075-721-9019 TEL. 075-702-5201

### 10年10月10日「精華人の集い」

#### 宿泊のご案内

京都精華大学創立30周年記念行事にご参加して戴く皆様に、宿舎を準備いたしました。秋の繁忙期でもあり宿舎の確保が困難であることが予想されます。下記旅行会社に業務を委託しましたので、詳細をお確かめの上お早めにお申し込みください。

#### お問合せ先:

京都市下京区数珠屋町東洞院東入ル

日本教育旅行(株)

京都精華大学創立30周年記念行事係

TEL. 075-361-5305 FAX. 075-371-8859

(担当 東上・森)

## This is my space

### ART & CRAFT SHOP「OPERA」

営業時間 11:00～20:00 火曜日定休

TEL. 0798-68-2925 FAX. 0798-68-2926

E-Mail yukizawa@sa2.so-net.or.jp

西宮スタジアム近く、独立店舗をかまえて

半年、暮らの中に豊かさを求めるかたの

ために、ニューヨーク生まれのデザイナー

ジョナサン エーカーズの家具小物をはじめ

とし、ロイヤルコペンハーゲン ヴィン

テージ物、タイツなどのテールウェア

ー、ジョージ・ジャンセン オリジナル

ジュエリー、国内外のクラフト作家作品など、

普段使いのアート&クラフトを、未永く

使っていたただけるそんなより良いものを

を数多く揃えています。ぜひ、一度「OPERA」

をのぞいてみてください。

### 81D行澤 洋人



●このコーナーにお店や教室等紹介を希望される方はご一報下さい。

### ●京都精華大学同窓会「木野会」

〒606-8588

京都市左京区岩倉木野町137

TEL. (075) 702-5201

FAX. (075) 721-9019